

～～防災チェックシート～～

- ※ 洪水や地震を想定して、各個人がどのような場面でどのような行動をしたら良いのかチェックし、災害の被害を最小限に抑えることができるよう準備しましょう。
- ※ この用紙を家族の人数や場面に応じて必要数コピーして、実際の場面を想定してみましょう。

1. 今（大雨特別警報 ・ 地震に関する特別警報 ）が発表されました。
2. 今は（就寝中 ・ 午前中 ・ お昼時 ・ 午後 ・ 夕方 ・ 就寝前 ）です。
3. 私は今（ ）にいます。〔 ひとりで ・（家族： ）と一緒に ・（ ）の介護をしながら ・（ ）に助けてもらいながら〕避難します。
4. 今、私が必要な非常時の持ち出し品は次の品々です。

- ※ 上の欄に書いた物品と別紙（非常持ち出し品チェックリスト）を比べて、不足するものは至急準備しましょう。

5. 私の避難場所は、1次避難は「**※つつじ公園**」で受付・安否報告をします。2次避難所は（ ）です。徒歩で（ ）を經由して避難します。
避難中には、
} などの危険な場所、途中で確認した住宅の状況について注意し確認する必要があります。

- ※ 同行者に配慮する事項、後で報告できるよう、途中で見た困窮者の様子、家屋の火災発生への恐れのある状況等をできるだけ確認しましょう。
- ※ 災害の種類や発生時間帯により、予期しない危険な状況が起こることが考えられ、様々な注意事項が発生します。平時の冷静な頭で安全策を考えてみましょう。
- ※ 自家用車は渋滞を引き起こし、緊急車両の通過の妨げになるので絶対に使っちゃいけません。

6. 避難場所に着きました。受付をします。
私は（ 区 班）で班長は（ ）さん・区長は（ ）さんです。

- ※ 避難所では町内会・自治会の防災委員会で計画準備している組織（各係分担）を元に避難者への指示やお世話をします。予定した係が避難先に不在の場合は、班長さんなどを中心に避難者同士で協力しながら避難生活を維持する必要があります。
お互いに助け合いと譲り合いの精神で冷静に行動しましょう。

《災害時の安否確認伝言サービス》

- 【伝言方法】** ① Aさんが「171（イナイ）」に電話をかける。→ ② ガイダンスに従って、録音の「1」を入力。
→ ③ 電話番号を市外局番から入力する。携帯番号でも可。→ ④ 数字の「1」を入力。
→ ⑤ 「無事です、自宅にいます」とメッセージを録音して、「9」を押す。

これで録音完了。なお、家族や親戚など以外に伝言を聞かれない場合は、暗証番号を入力してから、メッセージを録音することもできる。その場合は、②のときに暗証番号を利用する録音の「3」を入力する。
暗証番号を使用する場合は、あらかじめ家族と番号を決めておこう。

- 【再生方法】** ① Aさんの家族が「171（イナイ）」に電話をかける。→ ② ガイダンスに従って、再生の「2」を入力。 → ③ 先ほどの電話番号を入力する。 → ④ 数字の「1」を入力。
→ ⑤ 先ほど録音した「無事です、自宅にいます」のメッセージが流れる。

※ 1次避難は現在の所「つつじ公園」ですが、今後変更がある可能性もありますのでご注意願います。